

# 環境パフォーマンス (環境目標と実績)

第3次環境目標 (2011年度～2015年度) の環境目的に沿った4項目を掲げ活動しています。  
(2009 年度実績を基準値として目標値を設定)

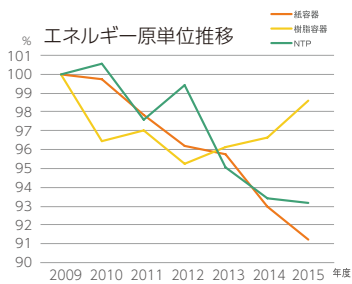
大項目	項目	2015年度目標	2015年度実績	評価	
排出物削減と資源循環の推進	有効利用 排出資源の	リサイクル率	TKKG: 99.81% NTP: 99.95%	× ○	
		マテリアル リサイクル率	TKKG: 99.48% NTP: 99.91%	× ○	
	原単位の向上 エネルギー	紙容器	5%削減	8.8%削減	○
		樹脂容器	5%削減	1.4%削減	△
NTP		5%削減	6.8%削減	○	
事業活動に伴う環境負荷低減の推進	CO <sub>2</sub> の低減 環境負荷物質	紙容器	2.5%増 におさえる	1.3%削減	○
		樹脂容器		29.7%増加	×
		NTP		3.6%増加	×
社外流出事故の事前防止	事例の研究および水平展開により、事前防止を図る	社外流出事故0件	流出 4件 (TKKG: 3件 NTP: 1件)	×	
遵法の精神に基づく各種規制値のチェックと対応	自主基準による定期的な測定と内部監査等による各種規制の遵法状況を確認	各種計測値の確認、環境関連法準拠の確認 件数は0件を目標	法令規制値逸脱件数 17件 (水質1件、消防1件 届出7件、点検漏れ6件 騒音1件、掲示違反1件)	×	

評価 ○: 年度目標達成 △: 向上しているが、年度目標未達成 ×: 年度目標未達成、向上していない

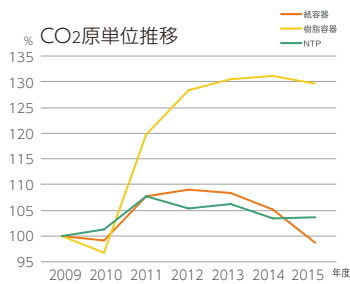
遵法対象: 騒音苦情、燃料の油漏れ、規制値オーバー等も含む

TKKG: 東罐興業(株)、東洋ユニコン(株)、東罐興産(株)いわき工場、東罐高山(株)、東罐ロジテック(株)本社、(株)尚山堂本社工場、志田紙工(株)

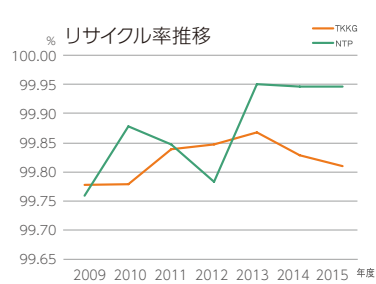
NTP: 日本トーカーパッケージジ(株)



※省エネ設備への更新や導入を実施したことでエネルギー原単位の向上につながりました。



※目標未達の要因は電力由来のCO<sub>2</sub>換算係数増加やLPG使用量増加(樹脂容器)が考えられます。



※リサイクル率は99%以上と資源の有効利用に努めています。

## □ PRTR法対応

PRTR (Pollutant Release and Transfer Register) 法の正式名称は『特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律』といい、「事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境保全上の支障を未然に防止する」ことを目的としています。

## 「年間取扱量における排出・移動量の報告」

### 2015年実績

全社の指定化学物質の取扱量・排出量・移動量(単位:t)

	取扱量	排出量	移動量
2013年度総量	438.8	3.1	65.0
2014年度総量	398.0	2.5	70.4
2015年度総量	376.3	2.5	58.0
前年比 増減*	21.7 t 減	増減なし	12.4 t 減

※増減要因: 生産量減少に伴い、印刷インキの取扱量が減少しました。

## □ 廃棄物処理業者査察

産業廃棄物は廃棄物処理法に則りマニフェスト管理をしていますが、的確な処理が実施されているか、今後も引き続き処理委託してよいか確認のため、処理業者の現地確認を行っています。